

2017年7月27日

Energetic Green Communication on Progress

1. 最高経営責任者による継続的支持の表明

2017年7月26日

ステークホルダーの皆さまへ

私は、ここに株式会社エナジェティックグリーンが国連グローバル・コンパクトの人権、労働、環境、および腐敗防止に関する10原則を支持することを再度表明します。

当社は国連グローバル・コンパクトおよびその原則を、事業戦略や企業文化、日常業務により一層浸透させるべく、継続した取り組みを行ってまいりました。この年次のCommunication on Progressにて、その取り組みについてご報告致します。また、当社ウェブサイトでは、当社の取り組みを積極的にステークホルダーの皆さまに紹介しております。

共同代表取締役 和田征樹

2. 取り組み状況

人権

- 労働人権についての講義の実施
 - 人身取引や、労働者の権利の侵害などが、サプライチェーンで起こっていることを、東京大学、法政大学、明治学院大学、関西学院大学、立教大学等で、講義を行いました。
- 国際NGOの人身取引に関するセミナーの支援
 - 日本の人身取引の現状について調査や取り組みを行っている国際NGOが2016年9月に日本で開催したセミナーの、日本側での運営を担当しました。
- 労務調査とコンサルティング
 - 主に繊維業界や電子機器業界における企業様のサプライヤー工場への労務監査を実施し、現場労働者の方々に対する人権侵害のおそれのある労働慣行については、改善の指導に取り組みました。

労働

- 労働者保護に関するセミナーへの登壇
 - 労働搾取が問題として取り上げられることの多い、外国人技能実習生に対し、訪日直後の講習にて、労働法や入管法についての説明を実施しました。
- サプライチェーンで労働問題を解決するためのセミナーの開催
 - ベトナムのホーチミンにて、およそ 100 名の工場経営者に対し、労働についてのセミナーを実施。ベトナム労働・傷病兵・社会省ベトナム労働省、国際移住機関の方にご登壇いただき、労働法・労働争議、倫理的な採用について、情報共有を行いました。
- 労務調査とコンサルティング
 - 主に繊維業界や電子機器業界における企業様のサプライヤー工場への労務監査を実施し、労働安全衛生や労働問題に関して、調査をするとともに、改善の指導を行いました。

環境

- 再生紙の利用
 - 社内で利用するプリンタ・FAX 等で消費する用紙について、すべて再生紙を利用しています。
- 環境に関するセミナーへの参加促進
 - 従業員へのセミナー参加や資格取得を促しています。2016 年には、従業員が The Institute of Environmental Management and Assessment 発行の「認定 CSR プラクティショナー」資格を取得しました。また、公益財団法人世界自然保護基金主催のセミナーに従業員が参加し、環境についての知識を深めました。

腐敗防止

- 企業の方針・ガイドラインの策定
 - 企業が人権方針や調達方針の改訂する際に、腐敗防止について明確に示した方針案を作成し、改訂の支援を行いました。
- 腐敗防止に関する情報収集
 - 労務調査やコンサルティングを適切に行うために、従業員は常日頃から新しい情報の収集を行っています。

3. 結果の測定

- コンサルティングにて支援を行った企業の方針や CSR レポート
- 社会労務監査の実施履歴（お問い合わせください）
- 講演・セミナーの実施レポート